

FX NEWS PRESS

2024年
8 月号

2024年8月5日発行
FXニュースプレス
(No. 212)

AIゴールド証券
コンサルティング部
Tel: 03-6861-8181

今月の注目通貨ペア (P3)

米ドル円

200日移動平均線を割り込み
下値を探る展開

【各種掲載のご案内】

- ▶ HP内でもFX NEWS PRESSや週間のテクニカルレポートWeek Ryreportを公開！
- ▶ FXやコモディティ、株価指数の市場情報を日々更新！マーケットコメント！で公開！
- ▶ 最新のセミナー情報はHPで公開！

詳しくはホームページをご覧ください



AIゴールド証券

<https://www.aigold.co.jp>

AIゴールド証券株式会社 東京都中央区日本橋久松町12-8 03-6861-8181 金融商品取引業者 [関東財務局長(金商)第282号]
一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員 日本商品先物取引協会会員

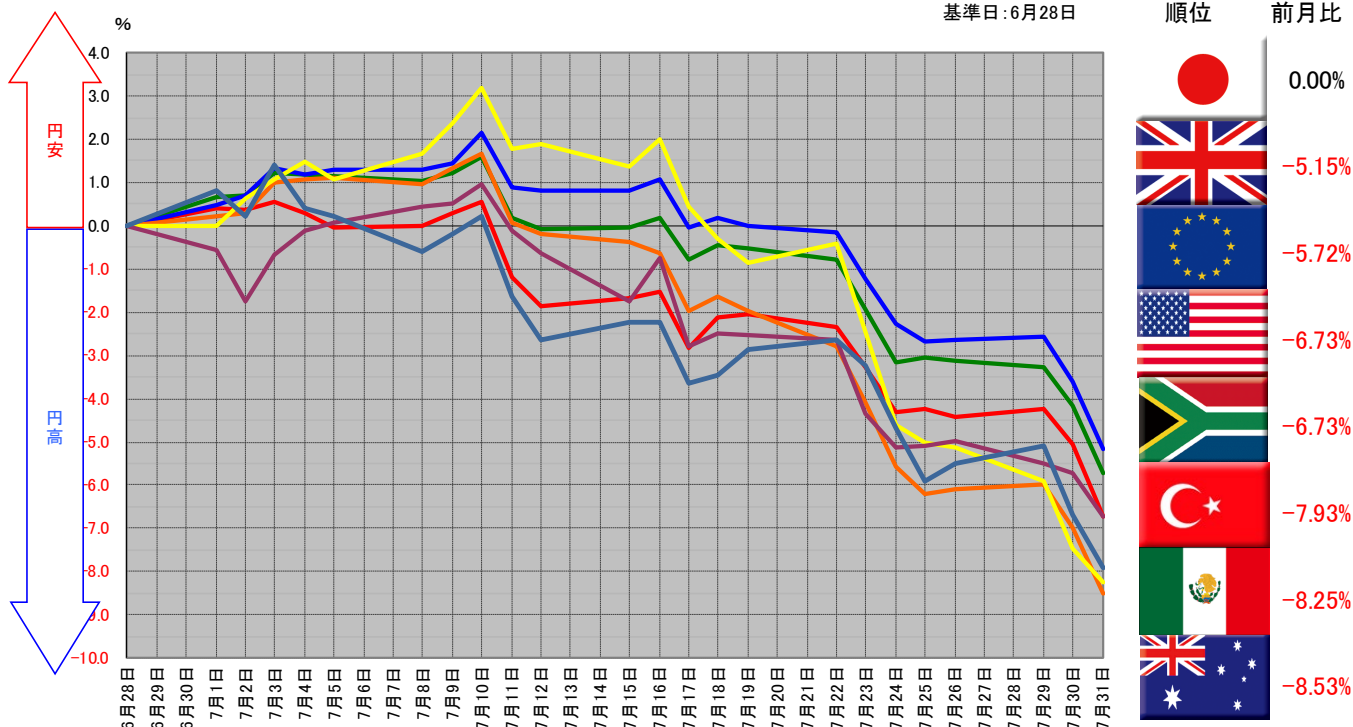
米ドル円 (基準値: 160.845)	ユーロ円 (基準値: 172.325)	ポンド円 (基準値: 203.36)
豪ドル円 (基準値: 107.33)	ペソ円 (基準値: 8.79)	ランド円 (基準値: 8.84)
トルコ円 (基準値: 4.92)	系列11	

7月31日時点評価

基準日: 6月28日

順位

前月比



7月1日 日銀短観

2024年第2四半期の日銀短観(DI)は大企業製造業で13となり2四半期ぶりに改善したが、非製造業DIは33となり16四半期ぶりに悪化した。円安によって輸出環境が改善し価格転嫁の動きも進んでいるが、賃金の目減りが影響しての個人消費が停滞しており大企業・小売りDIは12ポイントの悪化となった。これらを受けて日銀7月利上げの可能性は一応取りざたされているものの、その確証はまだ得られていなかった。

7月5日 米雇用統計

米6月失業率は4.1%と前回よりも悪化した一方、6月非農業部門雇用者数(NFP)は20.6万人と予想よりも改善。強弱混在の結果に短時間で上下に約1円振れる荒い値動きとなったが、5月NFPが27.2万人から21.8万人へと大幅下方改定されたことから米雇用情勢は総じてみれば悪化と受け止められた。投機的売買の一巡後は160円後半で底堅く推移、「日米高金利差は当面維持」とする大勢の見方への影響は限定的となった。

7月10日 RBNZ政策金利

ニュージーランド準備銀行は政策金利を予想通り5.5%に据え置いた。併せて発表された声明の中では「NZの金融引き締め政策が国内需要と消費者物価上昇率を低下させていることが指摘され「インフレ率が後半に1~3%の目標範囲内に戻ると確信している」との見通しが示されたことから早期利下げ期待が集まった。発表直後のNZドル円は98.95円から98.15円付近へと急落した。

7月11日 米6月CPIと介入観測

米6月消費者物価指数(CPI)は前月比-0.1%とロックダウン時期の2020年5月以来のマイナス、ドル円は一時157.40円台へと急落した。ところがCPI発表前から既に織り込み済であったはずの年内の米利下げ観測で約4円の下落幅は過大との印象が強く、急落の本当の原因は財務省・日銀によるドル売り覆面介入だと捉えられた。一方、神田財務官は翌朝の会見で介入の有無について聞かれたが、明言を避けた。

7月17日 日米要人からドル高是正発言

米通信社ブルームバーグが、要人インタビュー記事を報道。米大統領選の共和党候補に指名されたトランプ前大統領が「ドル高、円安・人民元安の問題は非常に重い問題だ」と発言したと報道され、ドル高是正への強い意欲が示された。加えて河野デジタル庁長官からは「円は安過ぎる」との発言も報じられことから7月末の日銀利上げの連想も作用し、ドル円は158円前半から156.090円付近まで一気に急落した。

7/18 ECB政策金利

ECBは市場の予想通り4.25%の政策金利据え置きを全会一致で決定した。ラガルド総裁は「国内のインフレは依然として高水準」とした一方で「経済成長に対するリスクは下振れ方向に傾く」と述べ「9月にどうするのかは、幅広くオープン」として見通しについては中立を示した。ところがユーロドルは、今後の利下げを期待した向きによる売りで1.0900ドル台を割り込む弱含みとなった。

7月25日 米4-6月期GDP

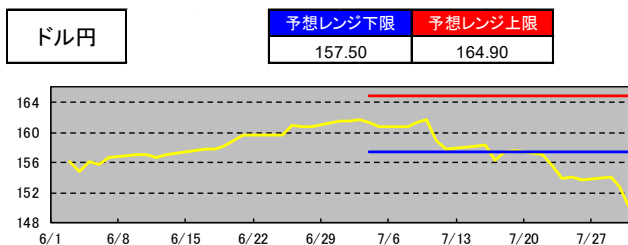
米4-6月期実質GDP速報値は予想(2.0%)を上回る2.8%と強い結果となった。また個人消費(前期比/年率)についても2.3%と予想(2.0%)を上回って堅調さが明らかとなった。これらの結果を受けて早期の米利下げ観測が後退したことから低金利で調達した円資金をドルで運用するキャリートレードが再度構築された。また、米株市場が反発していたこともドル円をサポートし、152円後半から154円台前半へと約1円50銭程度反発した。

7月31日 日銀金融政策決定会合

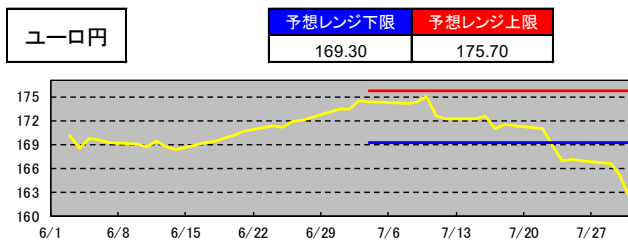
日銀は金融政策決定会合において政策を変更。①無担保コール翌日物の金利を「0.25%」程度へと引上げと②長期国債買い入れ額についても6兆円から3兆円へと減額する計画が発表された。ドル円は発表直後こそ日米金利差縮小の見方と金利差縮小のペースは緩やかであろうとの冷静な見方に別れて売買が衝突し上下荒い値動きとなったが、次第に円買い優勢となり3月19日以来ぶりに150円を割り込んだ。

7月31日 FOMC政策金利

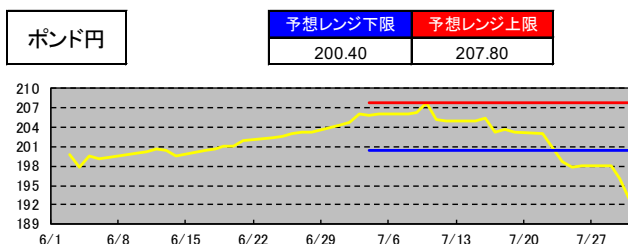
FRBは米連邦公開市場委員会(FOMC)でフェデラルファンド金利の誘導目標を5.25-5.50%に据え置くことを決定した。パウエルFRB議長は記者会見で、「経済は政策金利を引き下げることが適切な状況に近づいている」という見解を示し、早ければ9月のFOMCで利下げを議論する可能性があると述べた。日米金利差縮小観測からドル円は再度売り込まれ149.60円台まで急落した。



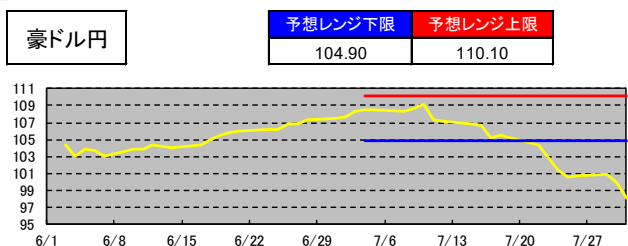
逆張り方針 評価【×】
コメント
予想レンジを下抜けて推移した。



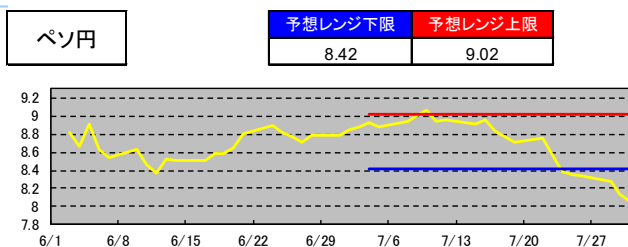
逆張り方針 評価【×】
コメント
予想レンジを下抜けて推移した。



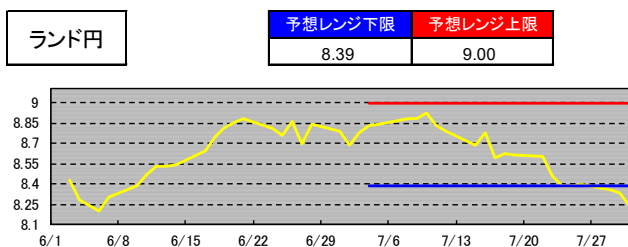
逆張り方針 評価【×】
コメント
予想レンジを下抜けて推移した。



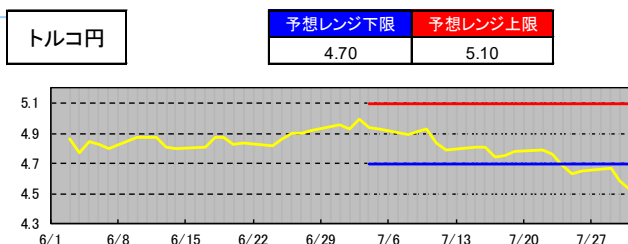
逆張り方針 評価【×】
コメント
予想レンジを下抜けて推移した。



逆張り方針 評価【×】
コメント
予想レンジを下抜けて推移した。



逆張り方針 評価【×】
コメント
予想レンジを下抜けて推移した。



逆張り方針 評価【×】
コメント
予想レンジを下抜けて推移した。

米ドル/円 【逆張り方針】

予想レンジ
↑ 153.90円
↓ 142.80円



2024年3月1日～2024年7月31日

米ドル/円 【日足】

移動平均線：-短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、7/3高値(161.96)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日・89日移動平均線は下降、200日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。7月の値動きから導き出した計算値(153.86)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、1/4安値(142.84)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(142.80)を下抜けた場合。この場合は23/7/28安値(138.04)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
8/1 23:00	FRB政策金利(下限～上限)	5.25%～5.50%	5.25%～5.50%	★★★
8/1 23:00	7月製造業景気指数		49.0	★★
8/2 21:30	7月非農業部門雇用者数		17.5万人	★★
8/2 21:30	7月失業率		4.1%	★★
8/13 21:30	7月生産者物価指数(前年比)		2.60%	★★
8/14 21:30	7月消費者物価指数(前年比)		3.00%	★★
8/15 21:30	7月小売売上高(前月比)		0.0%	★★
8/22 22:45	8月製造業PMI		49.5	★★
8/29 21:30	第2四半期実質GDP(前期比年率)		-	★★
8/30 23:00	7月ミシガン大学消費者信頼感指数		66.4	★★

＜相場の格言＞大きな儲けの約束は果たさない(儲け話が大きくなるほど実現は遠のくものである。)

2024年3月1日～2024年7月31日
ユーロ/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)

メイン
シナリオ 70%

実線は、短期のトレンドを示す21日移動平均線が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日・89日移動平均線は下降、200日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。7月の値動きから導き出した計算値(165.98)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、23/12/15安値(154.41)がサポートになると予想しています。

リスク
シナリオ 30%

予想レンジの下限(154.40)を下抜けた場合。この場合は23/6/13安値(150.08)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
8/1 17:00	6月失業率		6.40%	★★
8/13 18:00	8月景況感指数		43.7	★★
8/14 18:00	第2四半期 GDP(前年比)		-	★★
8/14 18:00	7月ZEW景況感指数		51.3	★★
8/14 18:00	7月鉱工業生産指数(前年比)		-2.9%	★★
8/20 18:00	7月消費者物価指数(前年比)		2.50%	★★
8/22 17:00	8月サービス業PMI		51.9	★★
8/22 17:00	8月 製造業PMI		45.6	★★
8/30 18:00	8月消費者物価指数(前年比)		-	★★
8/30 18:00	7月失業率		-	★★

ポンド/円 【逆張り方針】

予想レンジ
↑ 195.50円
↓ 181.00円



2024年3月1日～2024年7月31日

ポンド/円 【日足】

移動平均線：-短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、短期のトレンドを示す21日移動平均線が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は下降、89日・200日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。7月の値動きから導き出した計算値(195.48)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、1/4安値(181.00)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(181.00)を下抜けた場合。この場合は23/7/28安値(176.31)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
8/1 15:23	7月住宅価格指数(前年比)		1.5%	★★
8/1 20:00	英中銀政策金利		5.25%	★★★★
8/6 17:30	7月建設業PMI		52.2	★★
8/13 15:00	7月失業率		4.40%	★★
8/14 15:00	7月消費者物価指数(前年比)		0.10%	★★
8/14 15:00	7月生産者物価指数(前年比)		-0.4%	★★
8/15 15:00	第2四半期実質GDP(前年比)		0.3%	★★
8/15 15:00	6月月次GDP(前月比)		0.4%	★★
8/16 15:00	7月小売売上高(前年比)		-0.2%	★★
8/23 8:01	8月消費者信頼感調査		-13.0	★★

＜相場の格言＞群盲、象を評す(相場でも全体が見えないと部分だけで判断してしまいがちである。)

豪ドル/円 【逆張り方針】

予想レンジ

↑ 103.10円
↓ 92.80円



2024年3月1日～2024年7月31日

豪ドル/円 【日足】

移動平均線：-短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、短期のトレンドを示す21日移動平均線が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日・89日移動平均線は下降、200日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。7月の値動きから導き出した計算値(103.07)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、23/8/21安値(92.84)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(92.80)を下抜けた場合。この場合は23/5/4安値(89.17)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
8/1 10:30	6月貿易収支		57.73億AUD	★★★
8/2 10:30	第2四半期生産者物価指数(前年比)		4.3%	★★★
8/6 13:30	豪中銀政策金利		4.35%	★★★
8/15 10:30	7月雇用者数(前月比)		5.02万人	★★★
8/15 10:30	7月失業率		4.1%	★★★
8/21 9:30	7月先行指数(前月比)		0.0%	★★★
8/28 13:30	7月消費者物価指数(前年比)		3.80%	★★★
8/30 10:30	7月小売売上高(前月比)		0.50%	★★★

<相場の格言>後悔に二つあり(利食いが早すぎた後悔は笑って済ませよ。利がはげてしまった後悔はやるせない。)

メキシコペソ/円 【逆張り方針】

予想レンジ
↑ 8.210円
↓ 7.190円



2024年3月1日～2024年7月31日
メキシコ/円 【日足】

移動平均線：-短期(21) -中期(89) -長期(200)



メイン
シナリオ 70%

実線は、節目9.1円が抵抗となり、下値を切り下げる動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも下降しており、基調の弱さが示されつつあるものと考えます。7月の値動きから導き出した計算値(8.205)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、23/4/7安値(7.195)がサポートになると予想しています。

リスク
シナリオ 30%

予想レンジの下限(7.190)を下抜けた場合。この場合は23/3/20安値(6.785)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
7/8 21:00	6月消費者物価指数(前年比)		4.69%	★★
7/12 21:00	5月鉱工業生産指数(前年比)		5.10%	★★
7/26 21:00	6月貿易収支		19.912億USD	★★
7/30 21:00	第2四半期実質GDP(前年比)		1.6%	★★

<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすべりの反対現象であるから売りは不利と考える。)

ランド/円【逆張り方針】

予想レンジ
↑ 8.470円
↓ 7.690円



2024年3月1日～2024年7月31日

ランド/円【日足】

移動平均線：-短期(21)-中期(89)-長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、7/1高値(8.975)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は下降、89日・200日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。7月の値動きから導き出した計算値(8.465)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、1/22安値(7.690)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(7.690)を下抜けた場合。この場合は23/12/18安値(7.520)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	国	イベント	結果	前回	注目度
8/9 21:30	カナダ	7月失業率		6.40%	★★
8/15 8:50	日本	第2四半期実質GDP(前期比年率)		-1.8%	★★
8/20 21:30	カナダ	7月消費者物価指数(CPI)(前年比)		2.70%	★★
8/21 17:00	南アフリカ	7月消費者物価指数(CPI)(前年比)		5.10%	★★
8/23 8:30	日本	7月消費者物価指数(CPI)(前年比)		2.8%	★★
8/30 8:30	日本	7月失業率		2.50%	★★
8/30 21:00	南アフリカ	6月貿易収支		242.0億ZAR	★★
8/30 21:00	カナダ	6月実質GDP(前年比)		1.1%	★★
8/30 21:00	カナダ	第2四半期実質GDP(前期比年率)		1.7%	★★

<相場の格言>騰げは別々、下げは一緒(相場上昇時は業種等によって別々に上昇するが、下落時は同時に下げる。)

トルコ/円 【逆張り方針】

予想レンジ ↑ 4.80円
↓ 4.20円



2024年3月1日～2024年7月31日

トルコ/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メイン
シナリオ 70%

実線は、節目5.0円が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも下降しており、基調の弱さが示されつつあるものと考えます。89日移動平均線(4.80)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、7月の値動きから導き出した計算値(4.21)がサポートになると予想しています。

リスク
シナリオ 30%

予想レンジの下限(4.20)を下抜けた場合。この場合は節目4.0円を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
8/1 16:00	7月製造業PMI		47.9	★★
8/5 16:00	7月消費者物価指数(前年比)		71.6%	★★
8/5 16:00	7月生産者物価指数(前年比)		50.09%	★★
8/9 16:00	6月鉱工業生産指数(前年比)		-0.1%	★★
8/12 16:00	6月失業率		8.4%	★★
8/20 20:00	トルコ中銀政策金利		50.00%	★★★★
8/22 16:00	8月消費者信頼感指数		75.9	★★
8/22 20:00	トルコ中銀政策金利		50.00%	★★
8/26 16:00	8月設備稼働率		75.9%	★★
8/28 16:00	7月貿易収支		-58.7億USD	★★

<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすべりの反対現象であるから売りは不利と考える。)

ユーロ/米ドル 【逆張り方針】

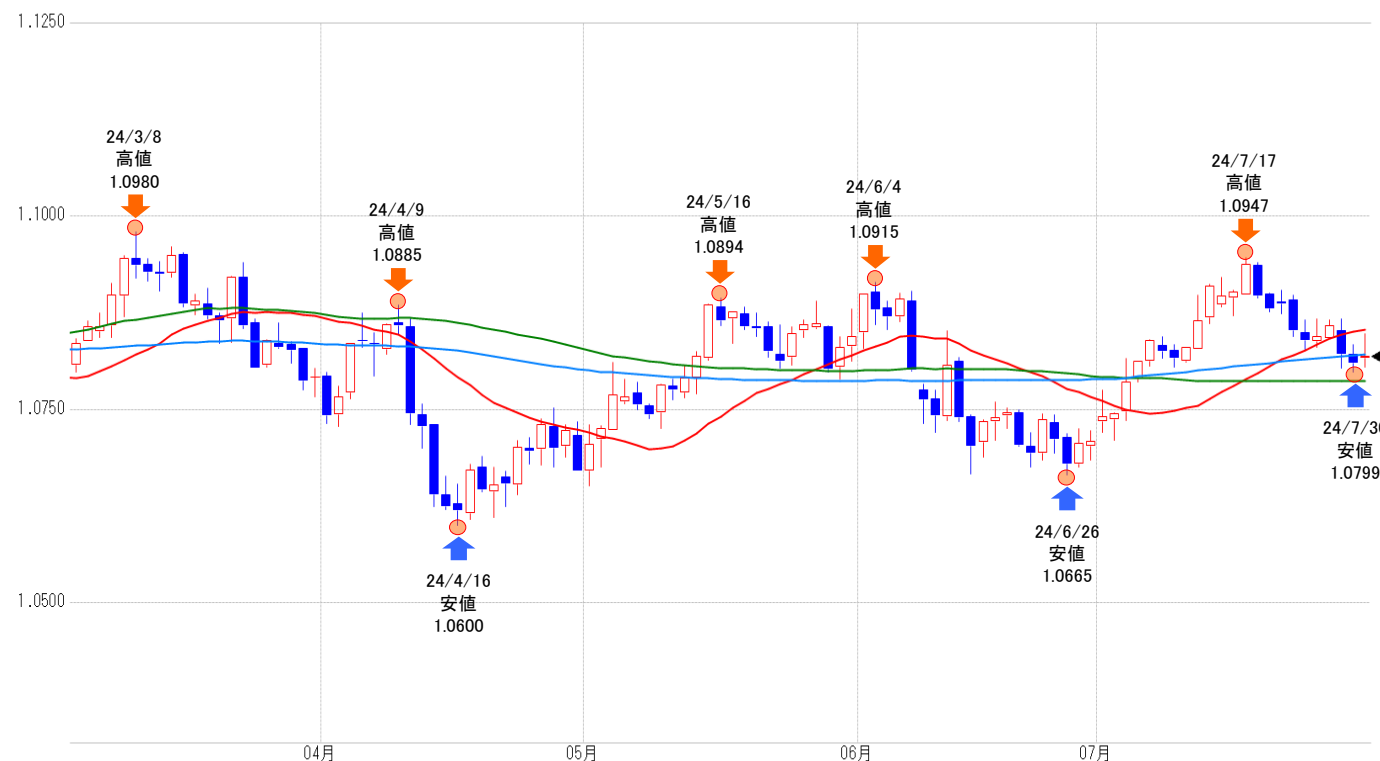
予想レンジ
↑ 1.0980
↓ 1.0640



2024年3月1日～2024年7月31日

ユーロ/米ドル [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メイン
シナリオ 70%

実線は、3/21高値(1.0941)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は上昇、89日移動平均線は下降しており、方向感の無さが伺え、レンジ内の動きが予想されます。3/8高値(1.0980)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、7月の値動きから導き出した計算値(1.0642)がサポートになると予想しています。

リスク
シナリオ 30%

予想レンジの下限(1.0640)を下抜けた場合。この場合は23/11/1安値(1.0520)を試す展開が考えられます。

② スワップポイント実績表 (月別合計/1枚あたり)

		ドル/円	ユーロ/円	ポンド/円	豪ドル/円	メキシコ/円	ランド/円	トルコ/円	ユーロ/ドル
23年	6月	6,283円	4,490円	7,280円	3,517円	7,852円	5,096円	1,604円	-16.96ドル
	7月	6,105円	4,608円	7,562円	3,298円	7,132円	4,949円	597円	-15.84ドル
	8月	7,509円	5,800円	9,292円	3,639円	8,869円	5,801円	1,090円	-16.84ドル
	9月	7,092円	5,534円	8,652円	3,509円	7,295円	5,190円	866円	-14.08ドル
	10月	7,826円	6,231円	9,284円	3,642円	8,348円	5,786円	1,279円	-12.66ドル
	11月	6,760円	5,476円	8,198円	3,628円	7,500円	5,095円	1,012円	-13.96ドル
24年	12月	7,350円	6,142円	9,194円	3,967円	7,985円	5,504円	889円	-13.32ドル
	1月	7,028円	5,718円	8,686円	3,763円	8,357円	5,283円	1,194円	-10.27ドル
	2月	6,703円	5,388円	8,211円	3,514円	7,499円	5,145円	1,163円	-12.68ドル
	3月	6,753円	5,536円	8,375円	3,647円	7,632円	5,082円	1,324円	-11.39ドル
	4月	7,955円	6,402円	9,682円	4,224円	9,036円	5,833円	1,357円	-13.32ドル
	5月	6,864円	5,509円	8,436円	3,703円	8,046円	5,202円	974円	-14.85ドル
	計	84,228円	66,834円	102,852円	44,051円	95,551円	63,966円	13,349円	-166.17ドル

＜相場の格言＞総強気は売れ、総弱気は買い(つきつめていけば、相場とはそういうものである。)

【各国基礎データ】

		日本	米国	ユーロ	英国	豪州	NZ	カナダ	南ア	トルコ	メキシコ
政策金利	2024年2月	-0.10	5.50	4.50	5.25	4.35	5.50	5.00	8.25	45.00	11.25
	2024年3月	0.10	5.50	4.50	5.25	4.35	5.50	5.00	8.25	50.00	11.00
	2024年4月	0.10	5.50	4.50	5.25	4.35	5.50	5.00	8.25	50.00	11.00
	2024年5月	0.10	5.50	4.50	5.25	4.35	5.50	5.00	8.25	50.00	11.00
	2024年6月	0.10	5.50	4.25	5.25	4.35	5.50	4.75	8.25	50.00	11.00
	2024年7月	0.25	5.50	4.25	5.00	4.35	5.50	4.50	8.25	50.00	11.00
失業率	2024年1月	2.6	3.9	6.5	4.2	3.7	4.0	5.8	32.9	8.7	2.5
	2024年2月	2.6	3.8	6.5	4.1	3.8	4.0	6.1	32.9	8.6	2.3
	2024年3月	2.6	3.8	6.5	4.0	3.8	4.0	6.1	32.9	8.6	2.6
	2024年4月	2.6	3.9	6.4	4.1	4.1	4.3	6.1	32.9	8.5	2.6
	2024年5月	2.6	4.0	6.4	4.3	4.0	-	6.2	-	8.4	2.6
	2024年6月	2.5	4.1	-	4.4	4.1	-	6.4	-	-	-
GDP	2022年 4Q	0.1	2.6	1.9	0.6	2.7	2.2	0.0	0.9	3.5	3.6
	2023年 1Q	2.7	2.0	1.3	0.5	2.3	2.2	3.1	0.2	4.0	3.7
	2023年 2Q	4.8	2.1	0.6	0.6	2.1	1.8	-0.2	1.6	3.8	3.6
	2023年 3Q	-2.9	4.9	0.1	0.2	2.1	-0.6	-1.1	-0.7	5.9	3.3
	2023年 4Q	0.4	3.9	0.1	-0.2	1.5	-0.3	1.0	1.2	4.0	2.5
	2024年 1Q	-1.8	1.4	0.4	0.3	1.1	0.3	1.1	0.5	5.7	1.6
10年国債	2024年2月	0.715	4.252	2.404	4.123	4.150	4.768	3.492	10.130	25.26	9.498
	2024年3月	0.726	4.194	2.292	3.936	3.984	4.614	3.467	10.615	25.24	9.610
	2024年4月	0.872	4.684	2.581	4.352	4.424	4.936	3.818	10.675	26.55	10.340
	2024年5月	1.075	4.503	2.663	4.372	4.399	4.840	3.633	10.957	26.38	9.766
	2024年6月	1.046	4.392	2.485	4.176	4.351	4.698	3.507	10.214	26.52	9.790
	2024年7月	1.061	4.056	2.302	3.971	4.116	4.360	3.184	9.405	26.58	10.156

【免責事項】

- AIゴールド証券(株)は、本情報に記載の情報いづれについても、その信頼性、正確性または完全性について保証するものではありません。このような情報にはAIゴールド証券(株)により確認されていない情報が含まれていることもありますので、全てご自身のリスクでこれらをご利用下さい。本情報の中で述べられている意見は、表示の日付のAIゴールド証券(株)の判断であり、予告無しに変更されることがあります。記載内容は同意を得た場合を除き、他社に開示することはできません。
- くりっく365は為替レートやスワップポイント(金利差調整分)の変動に伴い損益の発生する商品であり、元本や収益が保証されるものではありません。
- くりっく365は取引の額が預託された証拠金に比して大きくなる(レバレッジ最大25倍まで)ため、差入証拠金以上の損失が生じる場合があります。また、建玉を維持するために追加で証拠金を差し入れる必要が生じる場合があります。
- くりっく365で提示する為替レートには価格差(スプレッド)があります。
- 手数料はお客様の選択された取引コースにより異なります。
【総合コース:1枚あたり片道1,100円(税込)。ただし、媒介口座をご利用の場合は1,100円のうち770円が媒介手数料となります】
【インターネットコース:1枚あたり片道220円(税込)。ただし、媒介口座をご利用の場合は220円のうち110円が媒介手数料となります】
- 注文の発注、およびポジションを維持するために必要な証拠金額は通貨ペアによって異なり、1枚あたり1,910円〜81,680円(2024年8月1日現在)です。なお、必要証拠金額は所定の計算式により毎週見直されるため、変更される場合があります。
- お取引に際して、必ず契約締結前交付書面(取引所為替証拠金取引説明書)、為替証拠金取引口座設定約諾書、約款ならびにお客様向け資料の内容をよく読み、ご理解のうえお客様ご自身の判断でお取引ください。
- 「取引所FX くりっく365」は株式会社東京金融取引所の登録商標です。

【編集・発行】

AIゴールド証券株式会社 コンサルティング部
住所：東京都中央区日本橋久松町12-8 TEL：03-6861-8181(直通) E-mail：kawase@aigold.co.jp
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第282号 一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員
日本商品先物取引協会会員